

● 草の根パートナー型

2015年度第1回 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	ラオス人民民主共和国
2. 事業名	ラオス障害者スポーツ普及促進プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	ラオスの地方在住の障害者の多くが、未だ家族の庇護の下、ひっそりと生活をしており、社会参加の機会が閉ざされている状況にある。障害者スポーツの目的は、障害者が仲間と出会うことにより、お互いにエンパワーされ、心身共に自信が生まれ、社会自立の意欲を醸成することにある。障害者スポーツを支えていく人材でもある障害者スポーツ指導者養成が急務であり、草の根と競技の両面で、指導者が中心となり、障害者スポーツを促進するための支援システムをラオス政府と協働で作りに上げることで、ラオスが近隣メコン流域国のロールモデルとなり、障害者スポーツの価値を高める上でも効果的な影響を与えることができる。日本国政府が2020年までの5年間に国際公約としているSports for Tomorrowの「国を越えて、あらゆる世代の人々にスポーツの価値を広げていく取り組み」に本提案事業は合致するものと考ええる。
4. プロジェクト目標	ラオス4ヶ所の重点地域において、草の根及び競技障害者スポーツが普及される。
5. 対象地域	ラオス4県（シェンクワン、ルアンパバン、サワナケート及びチャンパサク）
6. 受益者層	上記4県を中心とした若年層の障害者（種別・程度を問わない）
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ラオスにおける草の根及び競技障害者スポーツ指導者養成の仕組みができる。 2) 4ヶ所の重点地域において草の根障害者スポーツ指導者が養成され、県スポーツ局に配置される。 3) 競技選手育成のための指導者の養成及び競技障害者スポーツ選手の育成基盤が整備される。 4) ラオス社会における障害者スポーツへの理解が進む。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1-1) 草の根及び競技障害者スポーツ指導者認定の仕組みを策定する 1-2) 草の根及び競技障害者スポーツ指導者養成のためのカリキュラムを策定する。 1-3) 草の根及び競技障害者スポーツの指導教本を策定する。 2-1) 重点地域の希望者に対し草の根障害者スポーツ指導者養成講座を開催し修了者を認定する。 2-2) 養成された指導者に対し本邦研修を行う。 2-3) 認定された指導者を4ヶ所の重点地域の県スポーツ局に配置する。 2-4) 各重点地域において、障害者の運動能力・身体能力アセスメント、カウンセリングを行う。 2-5) 各重点地域においてボランティアを養成する。 2-6) 各重点地域において、草の根障害者スポーツクラブを創設・運営する。 2-7) 重点地域間で草の根障害者スポーツ交流を行う。 2-8) 全国障害者スポーツ大会の実施（継続） 2-9) 草の根スポーツクラブへの高齢者、子供、地域住民への参加啓発活動（指導者OJT） 2-10) 草の根スポーツクラブ交流大会の実施（健康増進・インクルーシブ啓発活動）指導者OJT 3-1) 教育スポーツ省及びLPCにおいて競技障害者スポーツ強化のための事務局体制を整備する。 3-2) 競技障害者スポーツ指導者の養成を行う。 3-3) 競技障害者スポーツの審判を養成する。 3-4) 競技障害者スポーツ選手育成プログラムを策定する。 3-5) 各重点地域において、選手候補者を選抜するとともに、全国レベルで選手候補者を募集する。 3-6) 選手のためのルールブックを作成する。 3-7) 選手候補者に対し、選手育成プログラムを実施する。 3-8) 育成されたラオス人選手に対し、国際試合出場のための強化合宿を実施・出場支援を行う。 4-1) 成果4の諸活動より育成された競技スポーツ選手が学校訪問等の社会啓発活動を行う。 4-2) 成果2の活動7におけるスポーツ交流に際し、広く広報活動を行うとともに、近隣の中高生を招待する。 4-3) 大学や専門学校において、障害者スポーツ啓発活動を実施しサポーターを育成する。 4-4) 企業に対し、障害者スポーツに関する広報活動を行う。 4-5) マスメディアに対し、障害者スポーツの広報活動を実施する。 4-6) 政府関係省庁に対し、障害者スポーツ振興活動の内容及び成果を発表するセミナーを開催する。
8. 実施期間	2016年8月～2021年6月（4年11ヶ月）
9. 事業費概算額	99,993千円
10. 事業の実施体制	プロジェクトマネージャー 中村由希（ADDP事務局長）、障害者スポーツコーディネーター（草の根/競技）島野洋一、障害者スポーツコーディネーター（競技）前島和希
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	（特定非営利活動法人）アジアの障害者活動を支援する会（ADDP）
2. 活動内容	ラオスにおいて、障害当事者・障害当事者団体への直接的な支援を中心に、障害者スポーツ振興、障害者のための研究や発表、障害者エンパワメントに寄与するような障害者リーダー育成のための教育プログラム、障害者の社会自立のための就労支援・職業訓練などの支援を行っている。